



日本離床学会認定資格

離床アドバイザー 1年取得ゼミナール

**安心の
オンライン
開講**



人生を変える8,000円 “自分”を変えてみませんか？

各施設で離床を進めるリーダーとなるスタッフを
1年間で集中育成するゼミナールです。

講義は全てオンラインのため安心して自分のペースで学べます。

離床アドバイザー取得を目指せる絶好の機会です。

離床アドバイザーとは

離床を図るうえで必要な知識・技術レベルを評価する認定制度。本会が定める所定の講座に出席し手続きを経た者は、離床するために必要な専門的知識・技術を有し、周囲のスタッフに対し適切な助言ができるレベルと認定され「離床アドバイザー」の称号を名乗ることができます。

※アドバイザーの取得には会員である必要があります。

メリット

28講座以上に出席可能 1年間で資格取得

学費内で通常の倍以上の講座を受講することができます。



苦手とする知識・ 技術を短期間で習得

ベッドサイドで必要な知識・技術を、短期間で学び、苦手分野を克服。1年後の確実なレベルアップを目指します。



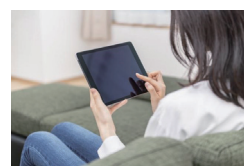
安心のオンライン受講

講義はすべてインターネット生中継セミナーで開催。職場や自宅など安心の環境で学ぶことができます。移動の負担もないので、遠隔地の方でも気軽に参加可能です。



2週間視聴で 自分のペースで学べる

全講座2週間の視聴期間があるため、講座当日必ず休む必要がなく、スケジュールの影響も最小限です。隙間時間を活用して、自分のペースで学ぶことができます。



参加条件

- ・医療スタッフであること（資格・経験年数は不問）
 - ・2021年ゼミ指定講座28講座（予定）のうち、アドバイザー取得に必要な11講座に参加できる方
- ※実技スクーリング講座、レポート提出等補助単位を申請した場合の最低出席数

募集定員

：先着 **50名**（定員になり次第終了） **締切 12/31(木)**

学 費

：月 **8,000円**（年間 **96,000円**）（税別：月払い・年払い可）

※年払いの場合は、年間9,600円引きになります。

施設長・人材育成担当の皆様

多くの施設からのご要望により、年間アドバイザー取得ゼミナールが開講となりました。所定の単位を取得した方には、各施設で離床を進める核となる人材として活躍いただくほか、希望により当会ホームページ等で、在籍施設を掲載します。入院・入所1日目から紹介し、寝たきりをなくす人材育成に、この機会をお役立てください。

お申し込み方法

- ① ホームページより申し込み用紙をダウンロード
- ② 必要事項を記入のうえ、事務局へ送付
（事務局への送付はメール添付、郵送いずれも可能です）

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラールビル2F
ホームページ <https://www.rishou.org/>
TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683
Eメール jsea@rishou.org



裏面に年間予定
申込用紙あります

年間予定 2021年

※講座日程・内容は変更となる場合があります
※後期の日程は開講式にて発表します

1月10日(日) 開講式
6月12日(土) 第10回全国研修会・学術大会
9月19日(日) 実技スクーリング
12月19日(日) 修了式・認定証授与
・下記講座全て出席可 代理受講不可

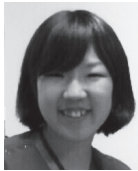
【前期開催予定講座】	6/12 日本離床学会 全国学術大会 全国学会
1/17 症例で学ぶ呼吸・循環アセスメント 50 ～急変を防ぎ、離床を成功させる究極の評価～	6/26-27 離床時に必須！ 初心者にゼッタイわかる心電図
1/24 しまった！ワタシこれ見落としてた！！ 2度同じ失敗を繰り返さないための血液データ判読講座	【後期開催予定講座一覧】
1/30 マスターしよう！ 体位変換	苦手を克服！ 酸素療法・人工呼吸器の基礎と呼吸アセスメント
1/31 マスターしよう！ 車いすへの乗乗動作	シリーズ「循環」苦手を克服！ 循環機能の評価と早期離床（基礎・評価編）
2/7 ADL アップに直結！ 早期離床のワザと病棟リハビリ	初心者の「わかりません！」を すべて解決するセミナー
2/13 モニター・機器が少ない状況下でのフィジカルアセスメント ～離床時の状況判断のコツ～	高齢者に対する筋力アップの秘策 ～「STOP バンドル」で導くマッスル idea ～
2/20-21 これなら自信がもてる！ 自分の脳も変えられる脳卒中セミナー	これができなきゃ始まらない！ 必修！ 離床技術入門
3/13-14 フィジカルアセスメント完全攻略セミナー	シリーズ「人工呼吸器」実技編 やってはいけない！ 人工呼吸器ケア
3/27-28 リハビリ・看護ケアに活かす臨床画像判読講座 ～読まず嫌いで患者を危険な目にあわせないために～	早期離床のリスク管理 ～「起こしたから悪くなった」といわれないために～
4/4 骨折線に目を奪われるな！ 周りをキョロキョロみて整形外科の危険を回避する画像判読講座	呼吸の「わかりません」を マンガとアウズで解決するセミナー
4/17 実践！ 早期離床 ～急性期から在宅まで一歩進んだ離床の考え方と臨床の視点～	嚥下造影（VF）がない環境でもなんとかする！ 直観力を養うための嚥下トータルアプローチ講座
4/29 離床しても悪くさせない褥瘡まるわかり講座	これを聞いたらウロコ落ち！ 不整脈・12誘導・ペースメーカー ビビッと心に伝わる心伝図講座
5/8-9 脳卒中中の看護ケア・リハビリテーションに必要な高次脳機能障害の基礎知識	肺炎時の呼吸ケアと早期離床戦略
5/15-16 急性期リハビリテーションにおける 臨床評価のポイント（基礎コース）	ほか

※上記講座は全てオンラインで開講され、2週間の視聴が可能です
※前期に開催された講座と同講座が後期に行われる場合は出席可能です

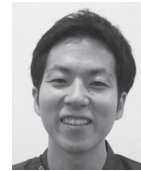
先輩からのメッセージ



福田慎太郎さん (PT)
参加した当初は2年目で、骨格筋系に目が向きがちでしたが、ゼミナールに参加して、呼吸・循環器系などの生理学的側面やフィジカルアセスメントによる評価でのリスク管理などの様々な視点をもって介入することができるようになったと感じています。職場では、同職種の後輩指導や医師、看護師といった多職種とのカンファレンスの場で、より専門的な内容での情報交換ができるようになりました。ゼミナールへの参加は自分の知識や介入手段、人との関わりなどの様々な引き出しを拡げてくれる場として自信をもっておすすめします。



三嶋麻依さん (Ns)
離床に対して苦手意識が強く、もっと知識を増やしたいと感じていたときにゼミナールの存在を知り、自信へ繋がるのではないかと、思い、参加を決意しました。初めは不安もありましたが、とても分かりやすく、すぐ臨床に活かせるような講座ばかりで、参加を重ねるごとに看護が楽しくなりました。当時は脳神経外科病棟で勤務していましたが、脳だけでなく、循環や呼吸についても基礎的な事から学ぶことができ、現在は3学会合同呼吸療法認定士として院内のRST活動にも参加しています。今の自分があるのも、あの時ゼミナールに参加したおかげだと思っています。



西田翔さん (PT)
急性期病棟としての知識だけでなく、回復期や維持期など幅広い病期に応じた知識を学べたことがとても良かったです。患者さんの生活全体をイメージして、臨床に活かすことができました。また講義がとてもわかりやすく、そのうえ質問に的確に答えていただいたことで、得られた知識を整理して理解できました。リハビリ専門職だけでなく、医師、看護師など多職種との情報交換をするためのテクニックを学べたことも非常に魅力的でした。現在、学んだ内容やプレゼン方法を用いて職場内でアウトプットしています。ゼミナールに参加したことで知識の幅や人脈が広がり、自身の行動変容につながっていることを実感しています。

申込みフォーム

郵送またはメール添付

フリガナ 氏 名			
メールアドレス ※jsea@rishou.org からのメールが必ず受信できるように受信設定を確認してください			
TEL ※日中連絡のつく電話番号			
勤務先施設名			
所属部署名			
職種	○で囲んでください → 看護師・PT・OT・ST・その他（ ）		
資料送付先	○で囲んでください → 自宅 ・ 勤務先		
送付先住所	〒		
離床アドバイザー 1 年取得ゼミナール規約に同意しますか？	○をつけてください → はい		
学費の支払い	○で囲んでください → 12ヶ月毎月払い ・ 一括支払い		

※郵送後 10 日以内にメールが届かない場合は事務局へお問い合わせください。
※学費の支払いは ①口座振替 ②12ヶ月間の毎月払いか③一括支払いのどちらかとなります。
ホームページ「書類ダウンロード」引落し依頼状に捺印のうえ事務局へ郵送ください。